

【社長メッセージ】

全国安全週間を迎えて

作業所で働く皆さん、毎日お疲れ様です。

様々な施工環境のもと、日夜当社の工事に携わっていただき、誠に感謝しております。

熊谷組では昨年からは、基本的な遵守すべき事項が徹底できずに重大な災害が多発しております。新型コロナウイルスにより困難な社会状況ではありますが、ともにこの難局を乗り越っていきましょう。

今年の「全国安全週間」は、

「エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減」

高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりや労働災害防止の徹底をスローガンに、六月の準備期間を経て、七月一日から七日までを本週間として、全国一斉に実施されます。

熊谷組の安全は、『人命尊重』と『法令遵守』、この二点がゆるぎない基本理念であります。

働く方、一人ひとりがかけがえのない存在であり、それぞれの事業場で一人の被災者も出さないという理念の下、日々の仕事が安全で健康的なものとなる職場環境づくりが重要です。

全国安全週間を迎え、今年は次の三項目を再徹底して、危険を見つけ出して、排除する行動につなげて下さい。

一 「基本的遵守事項の徹底！」

有資格者選任と配置、保護具の完全使用など法遵守、社内基準と作業所ルールの遵守を徹底することが、安全施工の近道です。守っていないければ仲間を思いやる気持ちで、注意を呼びかけましょう。

二 「危険予知を再徹底！」

安全は特別なことではありません。「慣れた作業中に大きな危険が潜んでいます。経験を活かし危険を洗い出して、安全な手順で行う」ことが大切です。

三 「考えて動く！」

常に一歩先を考えて作業することが「不注意」「錯覚」「近道行為」「省略行為」などのヒューマンエラーや不安全行動の防止に繋がります。それが災害から身を守ることになります。

「全国安全週間」を身の回りの安全を見直す機会として、作業所が全員参加で職場環境と作業行動を改善しましょう。

令和二年六月一日

株式会社 熊谷組

取締役社長

櫻野 泰則